

平成 30 年度

# 総 会 資 料

開催日時：平成 30 年 6 月 8 日（金）

14：30～17：00

会場：岡山大学創立 50 周年記念館 2 階大会議室

岡山県コンクリート診断士会

# 岡山県コンクリート診断士会 平成 30 年度 総会次第

## I. 平成 30 年度 総会 14 : 30～14:50

- (1) 会長あいさつ
- (2) 議長選出
- (3) 第 1 号議案
  - (3) - 1 平成 29 年度活動報告
  - (3) - 2 平成 29 年度決算報告および監査報告
- (4) 第 2 号議案
  - (4) - 1 役員の改選
  - (4) - 2 平成 30 年度活動計画 (案)
  - (4) - 3 平成 30 年度予算 (案)

## II. 記念講演 15 : 00～16:30

講師：京都大学 教授

河野 広隆 様

演題：「ひび割れのリスクと ASR と道路橋示方書」

## III. 懇親会 17:00～19:00

会場：岡山大学ピーチユニオン 4F レストラン

会費：2,000 円

## 1. 第1号議案

### 1-1. 平成29年度活動報告

#### (1) 平成29年度会員数

賛助会員：36社（41口）

正会員：85名

準会員：8名

#### (2) 平成29年度 総会

日時：平成29年6月2日（金）

場所：岡山大学創立50周年記念館

出席者：56名

#### 特別講演会

元首都高速道路公団技術部長 佐々木一哉 氏

演題：「首都高速道路の構造物維持管理の取組みについて」

#### (3) 技術調査部会

第2回 情報提供会 平成29年7月18日（火）（参加者 40名）

技術紹介1 「塩素固定をはじめとした様々な塩害対策技術」  
デンカ（株） 松久保 博敬

技術紹介2 「けい酸塩系含浸材料による表面改質工法」  
（株）アストン 谷村 成

第3回 情報提供会 平成29年11月17日（金）（参加者 47名）

技術紹介1 「コンクリート構造物の補修事例と効果の検証」  
太平洋マテリアル（株） 渡沼 毅好

技術紹介2 「コンクリートの診断方法と調査事例」  
（株）太平洋コンサルタント 梶井 章弘

#### (4) 人材育成部会

コンクリート診断士受験対策講座Ⅱ 平成 29 年 6 月 16 日 (金) (参加者 19 人)

- ・コンクリート診断士試験出題傾向と対策
- ・変状の種類と劣化要因

コンクリート診断士受験対策講座Ⅰ 平成 30 年 1 月 30 日 (火) (参加者 9 人)

- ・コンクリート診断士試験出題傾向と対策
- ・択一式問題の解説
- ・記述式問題 A の解説
- ・記述式問題 B の解説

#### 1-2. 平成 29 年度決算報告および監査報告

別紙 資料-1

## **2. 第2号議案**

### **2-1. 平成30年度 役員改選 (案)**

別紙 資料-2

### **2-2. 平成30年度 活動計画 (案)**

- ① 第3回通常総会 (平成30年6月8日)
  - ② 技術調査部会
    - 第4回 情報提供会 (7月18日)
    - 第5回 情報提供会 (11月予定)
    - 現場見学会 (10月予定)
  - ③ 人材育成部会
    - ・コンクリート診断士受験対策講座Ⅱ 平成30年6月15日(金)(予定)
    - ・コンクリート診断士受験対策講座Ⅰ (平成30年1月予定)
  - ⑥ 業務支援部会
    - ・コンクリート調査・診断・補修業務支援
  - ⑦ 公共支援部会
    - ・緊急時のコンクリート調査・診断・補修の公共支援
  - ⑧ その他
    - ・日本コンクリート診断士会への入会
- 別紙 資料-3

### **2-3. 平成30年度 予算 (案)**

別紙 資料-4

資料-1

平成 29 年度 決算報告および監査報告

平成 29 年度決算報告

平成 29 年度の入出金状況について以下の通り報告します。

項 目	収 入	支 出	備 考
前年度繰り越し	290,059		
平成29年度 会費			
賛助会員(33社 38口)	380,000		1口 10,000円/年
正会員(81名)	243,000		3,000円/年
準会員(6名)	12,000		2,000円/年
WEBサーバー使用料		32,140	
ドメイン登録費用		3,065	
振り込み手数料(WEBサーバー、ドメイン登録費用)		864	
平成29年度 総会(平成29年6月2日)			
岡大50周年記念館使用料		13,648	
懇親会費用		137,668	
懇親会費用(徴収)	52,000		
講師への謝礼		50,000	
土木学会(CPD)		6,648	
部会活動費			
第2回情報提供会(会場使用料)		4,224	
"                    (講師飲食補助)		12,484	
第3回情報提供会(会場使用料)		5,524	
"                    (講師飲食補助)		11,540	
診断士受験対策講座Ⅱ(会場使用料)		4,248	
診断士受験対策講座Ⅰ(会場使用料)		5,324	
その他			
書籍代(新設コンクリート革命)		88,974	30冊(振込料込)
同上(販売、送料込み)	56,883		19冊(5月末)
交通費		3,720	
胸章		691	
名刺作成		9,720	3名分600枚作成
銀行 利息	4		
切手代		820	
合計	1,033,946	391,302	642,644 次期繰越し

平成 29 年度監査報告

平成 29 年度決算について、普通預金通帳、現金等確認し領収書等正確に整理されており、収入支出とも正当であると認めましたので報告します。

平成 30 年 5 月 31 日

監事

福田啓亮 

## 資料-2

### 役員改選（案）

役 職	所 属			名 前
会 長	(株)エイト日本技術開発		常勤監査役	澤 嗣郎
副会長	(株)大本組	土木本部	土木企画部長	浜田 利彦
理 事(技術調査部会 部会長) (業務支援部会 副部会長)	(株)大本組	土木本部	設計課長	柏葉 洋一
理 事(人材育成部会 部会長)	アイサワ工業(株)	技術開発部	課長代理	馬場 康成
理 事(技術調査部会 副部会長) (人材育成部会 副部会長)	ランデス(株)	技術営業部	副部長	友森 幹夫
理 事(業務支援部会 部会長) (公共支援部会 副部会長)	(株)ウエスコ	設計部	技師長	黒川 健児
監 事	岡山県生コン工業組合	技術・品監委員会	岡山県生コン工業組合委員長	福田 啓亮
理 事(事務局長) (公共支援部会担当理事)	(株)エイト日本技術開発	インフラ保全センター	センター長	海野 達夫
相談役	岡山大学	環境理工学部	大学院教授	綾野 克紀
相談役	福山大学	工学部	教授	宮内 克之
アドバイザー(案)				
名 称	所 属			名 前
アドバイザー	一般社団法人 岡山県コンクリート技術センター		理事長	阪田 憲次

## 岡山県コンクリート診断士会からのご質問に対する回答

一般社団法人 日本コンクリート診断士会事務局

岡山県コンクリート診断士会からのご質問に対し、朱書きのとおり回答いたします。

- ① 提供いただいた個人会員数一覧表（2017.4.1 現在）によりますと、法人会員が加盟されている診断士会と加盟されていない診断士会がありますが、法人会員の加盟は任意と考えてよろしいでしょうか。また、法人会員のランク分け（SA、A、B、C）はどのような区分に基づいたものでしょうか。

ANS：各地区コンクリート診断士会の法人会員は、日本コンクリート診断士会への加盟は任意です。

ただし地区診断士会としての法人会員の社員が、法人会員年会費を払うことによりその地区診断士会の個人会員扱いになっている場合は、その会員は年間 800 円を日本コンクリート診断士会へ支払わなければ日本コンクリート診断士会の個人会員にはなりませんのでご注意ください。

法人会員 SA：年会費 10 万円で 5 名以内の個人会員が希望する地区診断士会に登録することができます。ただしその地区の年会費が 3,000 円以上の場合には差額をその地区に支払う必要があります。

法人会員 A：年会費 5 万円で 3 名・・・

法人会員 B：年会費 3 万円で 2 名・・・

法人会員 C：年会費 1 万円で 1 名・・・

- ② 個人会員数一覧表に示される正会員はコンクリート診断士有資格者、賛助会員はコンクリート診断士資格取得を目指す会員と考えてよろしいでしょうか。また、岡山県コンクリート診断士会が日本コンクリート診断士会に加盟する場合は、会員名簿を提出すると全員が一括で加盟することになるのでしょうか。

ANS：その通りです。いただいた会員名簿全員が一括日本コンクリート診断士会の会員となり、一人年間 800 円の年会費をご負担いただきます。学会会員は年会費は免除されます。

- ② 事情により日本コンクリート診断士会を脱退せざる得ない状況になった場合は、脱退は自由でしょうか。

ANS：脱会は自由です。但し脱会する場合には新年度が始まる前に脱会申請を御願いたします。年度途中で脱会するのも自由ですが、一度お支払いいただいた年会費は返金いたしません。

- ③ 業務体験発表会を毎年開催されているようですが、具体的な発表事例等をご提供いただけないでしょうか。

ANS：最近 2 年間の業務体験発表会のプログラムを別資料で添付いたします。

⑤年3回瓦版を発行されているとのことですが、具体的な事例等をご提供いただけないでしょうか。

ANS：年間4回メールかわら版を会員全員に直接メール送付しております。

最近発行したかわら版（第11号、第12号）を参考のため添付いたします。

#### 加盟のために必要な資料

- ① 組織図（会長、副会長、事務局長の役職が明確なもの）
- ② 会長・副会長・事務局長等日本コンクリート診断士会が連絡するかたの所属、電話番号、メールアドレスおよび事務局の住所、電話、メールアドレス
- ③ 会則等（入会条件に差別がないこと、コンクリート診断士会として不適切な規則がないことが判るもの）
- ④ 直近の活動実績（会が名目だけではなく、活動していることが判るもの）
- ⑤ 地区診断士会入会申込書：添付いたします。

#### 総会時の資料

明確に決定してはおりませんが、最近の総会時には各地区診断士会の紹介、活動報告と活動計画（パワーポイント6画面以内）を作成して説明を御願ひしております。

ご質問・ご要望等ございましたら遠慮なくご連絡ください。

ホームページもご参考ください

一般社団法人 日本コンクリート診断士会

<http://www.jcd-net.or.jp>

〒185-0012 東京都国分寺市本町 2-23-3 富沢ビル 2階

TEL：042-328-0337

Email：info@jcd-net.or.jp

平成 29 年 10 月 27 日

# 日本コンクリート診断士会第1回保有技術発表会 および第5回業務体験発表会

主催 (社)日本コンクリート診断士会  
共催 東海コンクリート診断士会

開催日時：平成 29 年 11 月 17 日 10:30～16:40

場 所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）901 号

## プ ロ グ ラ ム

### (1) 会員による保有技術発表

開会挨拶	小野 定 副会長	10:30～10:40
1) シールテープを用いたひび割れ補修低圧注入工法	勝野 晃宏；ニチバン（株）	10:40～11:00
2) コンクリート中の埋設物探査情報の CIM/BIM への活用技術	宮崎 剛；日本ヒルティ（株）	11:00～11:20
3) RFID 構造物診断技術「WIM0」の概要と適用実績	中西 博；太平洋コンサルタント（株）	11:20～11:40
4) マスコンクリートの温度応力解析	小野 定；C & R コンサルタント（株）	11:40～12:00

### (2) 会員による業務体験発表

開会挨拶	林 静雄 会長	13:00～13:10
1) 広帯域超音波法によるグラウト充填調査と漏洩磁束法による PC 鋼材破断調査	栗原 勇樹（福井）	13:10～13:30
2) 塩害で劣化した PC 橋における塩化物イオンの浸透予測を考慮した補修対策	麻田 正弘（石川）	13:30～13:50
3) 97 年経過の RCT 桁橋のコンクリート簡易強度推定方法	勇 秀忠（熊本）	13:50～14:10
4) PC ボックスバルパートの巨視的ひび割れの原因と DEF	松浦 寛司（島根）	14:10～14:30
5) 歴史的建造物のセメント硬化体に化学分析のメスを入れる	小林 信一（東京）	14:30～14:50
—————休憩—————		14:50～15:00
6) ローモンタイトの乾湿繰り返し作用による粉化現象と剥落対策事例	兵頭 学（高知）	15:00～15:20
7) 仮) 広島_平和記念公園_平和の灯ボランティア工事	宅和 大助（広島）	15:20～15:40
8) 諸沢橋 2 号橋修繕工事における業務体験	八木 隆一（長野）	15:40～16:00
9) 打診法、赤外線サーモグラフィ法からドローンによる建物外壁の浮きの確認	青山 宏昭（東海）	16:00～16:20
10) 石橋補修工事の施工体験	原 大樹（大分）	16:20～16:40
(3) 講評・閉会挨拶	技術部会長 奥村 智洋	16:40～16:50

17:30 時より、「会場未定」にて交流会

# JCDかわら版

一般社団法人 日本コンクリート診断士会

## 「地区の会が10周年を迎え」

広報部会長 名倉 昭三

各地区の診断士会が10周年を迎える中、私達が創めた静岡の会(SCD)も昨年10周年を迎える事が出来ました。その間、全国組織であるこの(一社)日本コンクリート診断士会(JCD)も発足され、地区の仲間だけでなく、全国に大勢の同朋が出来た事は私の人生にとって大変大きな喜びであります。

私は現場で汗水垂らしてコンクリート構造物を作っても、ひび割れが発生すれば犯罪者の様に扱われる事が悲しくて資格を取得しSCDを設立しました。最初は、資格者数も少なく会も小さなものでしたが、10年という月日と皆様のおかげで少しは世間に認めて頂ける団体へと成長したものと自負しております。また、JCDの一員とさせて頂き、全国の皆様と意見を交換する中で新しい考え方や、将来への夢を持つ事が出来る处であることが楽しくもありました。

私が創ったSCDは、あくまでも企業等の枠と違った個人の集まりの会であったと思います。これからの時代は、個々の技術者が認められる時代であって欲しいという願いがあるからかも知れません。全国の皆様は如何でしょうか？

次々に地区診断士会が設立10周年を迎える中、JCDももう少しで10年の節目を迎えようとしています。その中で私が願う事は、私達が切り開いたこの場所を、耕し、育て、花を咲かせてくれる次世代の開拓者が大勢集まり、私がこの会で経験したような喜びを、私と共有して頂きたいという事です。

JCD広報部会長として、今まで以上に職務を努めさせて頂く所存ではありますが、皆さま一人一人の力が一番大きな力だと思いますので、この「かわら版」を出来るだけ多くの方が読んで頂けるようご協力頂ければ幸いです。今回も自信作ですので、最後までお付き合い頂ければと思います。

## 活動近況

2017.11.17

第5回業務体験発表会  
(名古屋開催)

2017.11.18

名古屋地区現場見学会  
(東海+東京診断士会共催)

詳しくはHPをご覧ください

<http://www.jcd-net.or.jp/>

# 地区診断士会の紹介



## 宮城県コンクリート診断士会

<http://www.ipc.tohoku-gakuin.ac.jp/mcd/index.html>

### 設立・会員数

宮城県コンクリート診断士会は、平成26(2014)年3月13日設立し、今年で3年目を迎えます。会員数は95名、法人会員は6社となっております。

会長：武田三弘(東北学院大学)  
副会長：渡辺弘子(月の泉技術士事務所)  
事務局長：吉田博輝(吉田レミコン)  
幹事・監事：9名  
会員数：95名  
法人会員：6社

### 活動内容

- ①技術講習会 (H29年4月20日, 12月 予定)
- ②現場研修会 (山形県上山市)
- ③法人会員による診断業務依頼(随時)
- ④情報交流会(懇親会)



技術講習会



H29年度総会風景



現場研修会

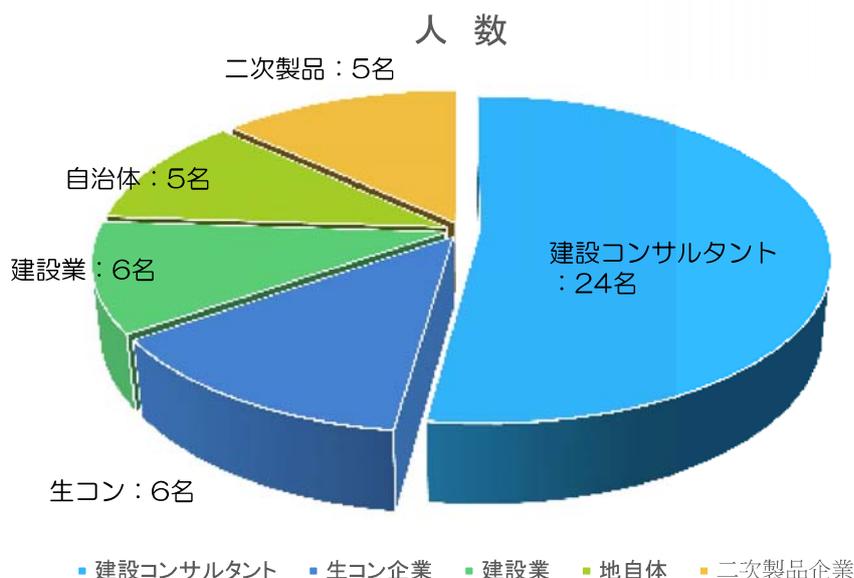


現場研修会集合写真

# 地区診断士会の紹介

## (一社) 熊本県コンクリート診断士会

正会員：46名 賛助会員：13社 顧問：5名



### ※ 経過～活動状況

平成24年7月、県内コンクリート診断士21名が集まり、任意団体熊本県コンクリート診断士会を設立した。その年の10月には第1回コンクリート技術講習会を開催し100名近い参加者を得た。<sup>1)</sup>その後例年、コンクリート技術講習会を開催している。また、(一財)熊本県建設技術センター主催のコンクリート品質管理(受・発注者対象)への講師派遣を例年行っている。<sup>2)</sup>更には、業務報告会(隔年)<sup>3)</sup>、現場見学会(毎年)<sup>4)</sup>を通じて知見吸収にも努めてきた。平成28年度からは県内のコンクリート診断士の有資格者の輩出を目的にコンクリート受験直前対策講座を開催し、全国平均を上回る合格率を得ている。<sup>5)</sup>上記の活動も今後も継続強化していきたいと考えている。



# アンケート結果

アンケート結果

アンケート名: 日本コンクリート診断士会への加盟に関するアンケート

合計コンタクト数 **63**

1.「日本コンクリート診断士会」への加盟について、以下の項目よりご意見をお選びください。		回答数	比率
日本コンクリート診断士会（JCD）への加盟を希望する	55%	34	54.84%
日本コンクリート診断士会（JCD）への加盟を希望しない	15%	9	14.52%
日本コンクリート診断士会（JCD）への加盟は後日状況により判断	31%	19	30.65%
未回答		0	0.00%
この質問に対する回答総数		62	98.00%

6/1/2018 9:55:00 AM



資料-4

平成30年度 予算(案)

平成30年度の予算(案)を以下に示します。

項 目	収 入	支 出	備 考
前期繰越し	642,644		
会費			
賛助会員(33社 38口)	380,000		1口 10,000円/年
正会員(78名)	234,000		3,000円/年
準会員(6名)	12,000		2,000円/年
WEBサーバー使用料、ドメイン登録費用(手数料含む)		40,000	
平成29年度 総会			
岡大50周年記念館使用料		20,000	
懇親会費用		240,000	
懇親会費用(徴収)	80,000		
講師交通費等		60,000	1名
部会活動費			
技術調査部会			
情報提供会(2回)		50,000	
現場見学会		300,000	
人材育成部会			
コンクリート診断士受験対策講座(2回)		20,000	
診断士支援講習会(受講費)	10,000		
業務支援部会			
コンクリート調査・診断・補修業務支援		20,000	
公共支援部会			
緊急時のコンクリート調査・診断補修の公共支援		20,000	
その他、予備費		326,244	
合計	1,358,644	1,096,244	
項 目	収 入	支 出	備 考
日本コンクリート診断士会会費		62,400	800円×78
講演会参加費、交通費等		200,000	
合計	1,358,644	1,358,644	